

勝山市は、中高の連携を軸とした新たな教育システムを構築するために、勝山市立中学校建 設基本計画(以下、基本計画)を策定しました。基本計画では新中学校を勝山高校の敷地内に建 設し、中高生がこのエリアで共に学び交流する新たな文教ゾーンを整備するとしています。 中学生が地域と連携した探究学習をより充実させ、課題解決能力や論理的思考力、情報発信

力などの能力を育むため、勝山高校が推進する探究学習と連携した学習を進めます。



基本計画 全文はこちら

## 安全安心な地下通路を設置

#### 基本構造(想定)

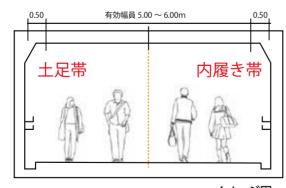
有効幅員5~6m、高さ3m、通路長約30m 片側2人の対面通行、土足帯と内履き帯を設置

#### スクールバス

ジオアリーナを発着場として検討していま す。ジオアリーナから校舎へ素早く安全に移 動するため、基本計画では地下通路の設置を 基本方針としています。

### 防災対策

想定外の大雨時などで地下通路の入り口が浸 板等)の整備を検討します。



イメージ図

### 方犯対策

防犯監視システム(防犯カメラや赤外線セン 水する可能性を考慮し、浸水防止用設備(止水 サーなどの防犯設備)を設置するだけでなく、 警察等の関係機関や各種団体と連携し、生徒が 安心して利用できる環境を整えます。

# 小⇔中⇔高でつながる、ひろがる

# 令和4年度の小中・中高連携

令和9年度の中学校統合で、新中学校が勝山の教育の中核になることを目指し、様々な連携が始まっています。



市内3中学校(勝山南部中、勝山北部中、 勝山中部中) の各校で同時にオンラインで講 演を聞き、意見を共有しました。



勝山中部中学校の1年生と生徒会役員が 出身小学校であいさつ運動を行い、卒業し た先輩と後輩が元気にあいさつを交わしま



勝山高校探究特進科で勝山南部中出身の 生徒が、自分たちが探究しているテーマに ついて母校の後輩たちに発表し、探究学習 の楽しさを伝えました。



勝山北部中学校の2年生が出身小学校ごと に分かれ、母校の児童と合同でコカナダモ やセイタカアワダチソウを駆除し、環境保 全活動を行いました。

11 --- 広報かつやま6月号 16.823